

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームいずみの杜
作成日 令和元年9月5日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員一人一人が理念を理解し、理念や運営サービスの意義を踏まえてケアの提供が実施できるようにする必要がある。	内部・外部研修に積極的に参加し、理念や運営サービスについての意義を深められる。	事業所内での年間研修計画を策定し、定期的に研修への参加を促す。よろず懇話会への参加促し。	1年
2	2	施設の概要を地域に認識出来てもらっていないことが多く、地域との交流を図れりより活性化させることが必要。	地域行事への積極的な参加。施設の行事に地域住民の方々も参加してもらえる。施設のことをよく知っていただく取り組みが必要。	同じメンバーだけでの運営推進会議開催だけでなく、地域の方にもっと呼びかけるよう取り組む。民生委員やボランティアを巻き込み、行事への誘いや参加を働きかける。	1年
3	37	本人のやりたいことや自己決定の支援が不十分である。	一人一人の想いに即し、尊重したケアが出来るようにする。	支援内容の把握・認識(ケアプランの内容に沿った)ケアカンファレンスを定期的実施し、ご利用者一人一人についてそれぞれが考え話合う機会をつくる。	1年
4	10	ご家族からの意見や要望の反映が乏しく、交流が不十分。	ご家族との交流も大事にし、要望や意見を反映させられる環境づくりを心掛ける。	運営推進会議への参加の呼びかけ。行事の多様化を図り、ご家族が施設に足を運びやすい環境作りを図る。家族会を定期的に開催し、交流を図る機会を作る。	1年
5	13	研修への参加機会が少ない。	研修に参加する機会を増やし技術や知識の向上を図れる。	業務時間内での研修・勉強会の開催を企画・実施する。同一の職員だけが研修の講義を実施するのではなく、割り振りをして、他職員へ教える機会を設けていくようにする。	半年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。